

2018年度 TUGシステム研究会へ参加する後輩たちへのメッセージ

～ 2017年度参加メンバーからのアンケートより ～

1	研究だけではなく、研究を進める方法も工夫して限られた時間の中で成果を出せるよう頑張ってください。
2	「実現できそうなこと」ではなく「やってみたいこと、面白そうなこと」を研究してください。
3	様々な形で責任を求められる業務に対して、ある意味責任がない?!だけに自由な発想で取り組める機会だと思います。異業種交流としても貴重な体験ですので、是非前向きに参加してみてください(年度末の忙しさだけは覚悟してください)。
4	業務との兼ね合いで参加が難しくなることもあります。極力参加して、みんなで熱く議論し、最終報告ができるよう取り組んでください。
5	業務との両立は大変ですが、普段は交流が無い企業の方の話を聞ける良い機会です。積極的に交流し、自分の成長に繋がるものを得られるようにしてください。
6	同じテーマだと、どうしても前年度と比較されてしまうし、内容や進め方が去年と同じようになってしまう。めげずに頑張ってください。やり遂げれば努力は報われます。
7	自社の業務だけでは他社との交流は少ないので、視野を広げるよい機会になると思います。
8	既成観念にとらわれることなく、チームに情熱を注げることができるテーマを見つけて下さい。
9	積極的に参加すればするほど、得られるものも大きいと思います。一年という期間は長いようであつという間ですので、一回一回を大事に過ごしてください。
10	成果発表までの道のりはかなり大変です。最初はどの進め方でも良いかも分からないと思いますが、メンバー全員で力を合わせて、楽しく活動してください。この「全員で」「楽しく」ということが重要だと思いますので、飲み会など研究活動以外でもしっかり活動することをおすすめします。
11	・思ったことは発言してみる、これが大切かもしれません。今年度の発表スタイルもポツと誰かからか出た何気ない一言から生まれたものなので。 ・今回の分科会活動ではここまでは決める。そういったマイルストーンは決めましょう。
12	自分の興味あるテーマについて研究する機会はどうもそうあるものではないので、悔いが残らないように楽しんでください。メンバーとともに楽しめたなら、研究会が終わった後も続く付き合いになると思います。
13	様々な業種の方々が参加されるので、気付きや刺激が得られる貴重な場です。
14	他社との交流という機会は自分から作る事もできますが、1年という長いスパンで行う機会は、そうは作れませんので、今回の機会を大事にしつつ、大いに楽しんでください。
15	一年かけて研究・考察できるようなチャンスは、なかなか無いので頑張ってください。
16	目的をしっかり持って取り組んでください。
17	面倒だったり大変なこともあります。最後は楽しくなると思うので頑張ってください。
18	TUGシステム研究会への参加は普段の業務では経験できないことが盛りたくさんです。楽しみながら成長してください。
19	経験を問わず、活躍出来る場が必ずあります。是非1年後に「これは、任せて」と言えるように頑張ってみてください。本気で取り組んだ分だけ、得られるものも多いはずですよ。